

トピックス 春の衣替えで気を付けることは？

1. 春の衣替えのタイミングは？

暖かくなったからといって、服を冬物から春物へ一気に変えてしまうと、寒い日の対応に困ってしまいます。衣替えは一度に済ませるのではなく、徐々に進めることをおすすめします。

4月は冬物の大半をしまう時期

冬物の大半をしまう時期です。取り出せるようにキープしていた冬物アイテムやマフラーなどの小物を収納するようにしましょう。

5月は着なくなった衣類の処分も

本格的な衣替えを行うとともに、もう着なくなった衣類は処分しましょう。クローゼットはカビ防止のために空気の入れ替えをして、収納ケースは一度中身を空にしてきれいに拭いてから服を収納するようにしましょう。

2. 収納のポイント

湿気は下にたまりやすいので、ウールや絹、カシミアなどデリケートな衣類は上段、綿や麻など比較的湿気に強いものは下段、そのほかは中段に収めます。防虫成分も空気よりも重いので防虫剤は衣類の上へ置きましょう。



3. 衣替えに向けたクリーニングと防虫剤の注意点

クリーニング

クリーニングから持ち帰った服は、ビニールカバーなどをすぐに外し、通気性の良い場所で保管することがポイントです。ホコリなどが着かないようにカバーをしたい方は、通気性の良い布製のカバーなどを使用してください。



防虫剤

プラスチックの収納ケースに防虫剤を入れる場合は、必ず衣類の上に置いてください。特に、シルクやウールなどの素材は、しっかり虫食い予防をしておくことが大切です。ハンガーへの収納の場合は、衣類全体に防虫成分がいきわたるように均等に吊してください。



ちよっと紹介 リフォームする時期・タイミングは

長く住まわれている方は設備の交換やリフォームをされています。その理由は大きく3つに分かれるようです。

- ①古くなったから、壊れたから
- ②使い勝手が悪いから
- ③生活や家族構成が変わったから

①については当然交換や修理等が必要になりますが、オススメしたいのは**②や③でのタイミング**です。

最近の住宅設備は日々進化しています。省エネやオール電化などに代表されるように利便性と安

全性、更には月々の経済的負担が少ない住宅設備が多数出ています。今より生活しやすい環境にするために、**リフォームすることはオススメ**いたします。また、年齢を重ねるうちに家の中のちょっとした所が不便に感じたりするものです。バリアフリーや手摺取付など、年齢に応じた住環境にリフォームすることも必要になって来るでしょう。ついながら、リフォームのタイミングは、1年の中で春が一番良いと言われています。湿気が多くなる梅雨時期や夏、乾燥がひどくなる冬は避けた方が良いでしょう。

